



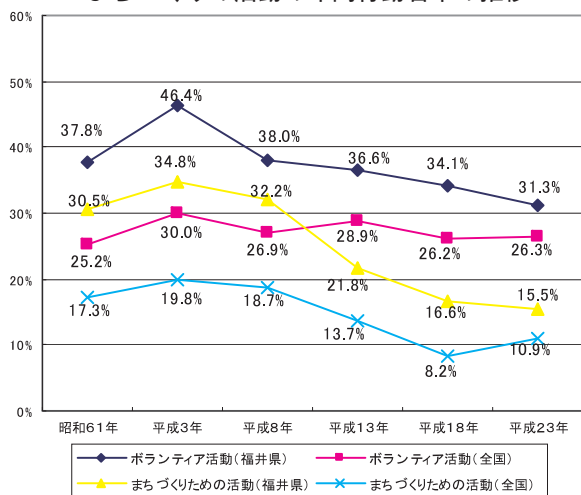
## 福井県民社会貢献活動推進計画の紹介

# ボランティア活動の年間行動者率 かつては1位、今は10位！

県は、昨年度、「県民社会貢献活動推進計画」を策定しました。その内容を4回にわたりご紹介します。今回は、『新しい私』が「もう一役」を担う気風づくり』です。

福井県のボランティア活動の年間行動者率（15歳以上）は、平成3年は全国1位でしたが、平成23年は10位と、大きく順位を下げています。（総務省「社会生活基本調査」）

ボランティア活動の年間行動者率(15歳以上)と  
まちづくりの活動の年間行動者率の推移



「社会生活基本調査」

同調査によると、ボランティア活動の年間行動者率で、大きな割合を占める「まちづくりのための活動」の分野が、左のグラフに示すように、全体とほぼ同じような傾向で低下しており、ボランティア活動全体の率の低下に影響を及ぼしていると考えられます。

この「まちづくりのための活動」分野には、自治会等での清掃活動も含まれており、これまで、本県で活発に実施されてきた社会奉仕活動への参加が減少していることが原因と考えられます。

そこで、『週1時間、1日10分』、できることから始めるボランティア活動への参加を呼びかけています。「近所の独り暮らし高齢者への声かけ」、「歩道の雪かき」など、普段の生活で何気なくで

きるちょっとした活動への参加をお願いします。

社会奉仕として行っている町内会での環境美化活動も、PTAで行う子どもの見守り活動や子ども会で行うキャンプ指導等も社会貢献活動です。自分にあった活動にぜひ、ご参加ください。

力仕事なら任せておけという方、体力には自信がないが事務系のボランティアならできるという方、特技や芸を披露したいという方、仕事や趣味で培ったスキルを活かしたいという方はインターネットで、「福井県社会貢献活動支援ネット」にアクセスしてみてください。また、直接相談を希望される方は「ふくい県民活動・ボランティアセンター」にお問い合わせください。（詳しくは、2、3ページをご覧ください。）

**まずは、自分のできる範囲でのボランティア活動から始めてみませんか？**

そして、もう一度、「ボランティア日本一」の福井を目指しましょう。



## ボランティア特集

## ボランティア活動を始めたい方へ

## ☆自宅のパソコン等でいつでも募集情報を入手できます。ぜひ登録を！☆

県では、インターネット上でボランティア募集情報を検索したり、ボランティアに応募したり、また、ボランティアを必要とする団体が募集情報を掲載することができる、HP「福井県社会貢献支援ネット（通称：支援ネット）」を昨年6月から運用しています。

ボランティアの募集情報を探したいという方は、まずは「支援ネット」に登録してください。

支援ネットに登録すると、ネット上で、ボランティアの参加申込が可能になるのはもちろんのこと、ご自身が登録した「参加したい分野」の新しいボランティア情報がメールで配信されますので、常に最新の募集情報を入手することができます。

会員登録は、下記アドレスのサイトからできます。（※会員登録は無料です）

<https://www.navi-fukui.jp/>

福井県支援ネット

検索

トップ画面イメージ



## ☆ふくい県民活動・ボランティアセンターではボランティア相談を受けています！☆

ボランティアを始めたいと思っても、どうしたらいいかわからない、インターネットが苦手で「支援ネット」の使い方がよくわからない。そういう方は、アオッサ7階にある「ふくい県民活動・ボランティアセンター」にご相談ください。

当センターは、本年4月に、従来のNPOの社会貢献活動を支援する「ふくい県民活動センター」と、福祉を中心としたボランティアの情報提供を行う「ボランティア・カフェ」を統合して、リニューアルオープンしました。

## ボランティア特集



リニューアル後は、NPO法人やまちづくり団体などからもボランティア情報を集めることができるようになり、これまでの福祉中心の情報から、観光やまちづくりなど幅広い分野のボランティア情報を取り扱っています。

センターに来ていただければ、スタッフが、みなさんのご希望をお聞きし、子育てや介護などの福祉分野、自然保護等の環境分野、観光・農業・まちづくり分野など、様々なボランティアやボランティア活動に取り組んでいる団体をご紹介します。

## ふくい県民活動・ボランティアセンター

福井市手寄1丁目4番1号アオッサ(福井駅東口)7階

開館時間 (ボランティア相談受付時間)

火～金 9:00～21:00 (10:00～18:30)

土・日 9:00～17:00 (10:00～16:00)

お問い合わせ

TEL: 0776-29-2522

FAX: 0776-29-2523

## ☆お近くの市町でも、支援ネットを使ったボランティア相談を受けられます。☆

本年5月1日から、県内の市町(市役所・町役場または県内社会福祉協議会)でも、支援ネットを使ったボランティア相談を受けられるようになりました。

ぜひ、市や町の窓口もご利用ください。

市町の窓口は、こちらをご覧ください。

福井県支援ネット窓口

検索



[http://info.pref.fukui.jp/danken/npo/040\\_info\\_center/centernews.php#shiennet](http://info.pref.fukui.jp/danken/npo/040_info_center/centernews.php#shiennet)

☆「ふくい県民活動・ボランティアセンター」では、  
手軽にできるボランティアを用意しています! ☆

次のボランティア活動にご協力ください。センターの交流コーナーでできる作業ですので、開館時間帯であればいつでも、窓口のスタッフにお声かけください。

## ①使用済み切手の仕分け

切手の周りを5～10ミリ程度残して切り取り、日本切手・外国切手・未使用切手に仕分ける作業です。

なお、ご自宅や会社で眠っている使用済み切手があれば、ご提供ください。



## ②マットの端とじ

福祉団体でリハビリなどのために制作されている組織のマットの端を、手作業で綴じる活動です。作業方法は、スタッフが説明します。

ボランティア特集

ボランティア活動の特典 ～「福縁ボランティアポイント制度」～

県民の皆さんに、ボランティア活動を始める“きっかけ”や活動継続への“励み”にしてもらおうと、県と社会福祉協議会では「福縁ボランティアポイント制度」を設けています。

この制度は、ボランティア活動をしている人やこれからボランティアを始める人に、ボランティアカードを配布し、活動の実績に応じてポイントを発行（カードへのスタンプ押印）するというものです。

ボランティアをした人は、活動実績がわかるもの<活動日時、活動場所、活動内容を記載したもの（本人のメモでも可。「活動実績記載項目例」参照）>を

<活動実績記載項目例>

活動日時：平成 年 月 日 時 ～ 時

活動場所： \_\_\_\_\_

活動内容： \_\_\_\_\_

ボランティア窓口にお持ちください。次の方法でポイント換算を行い、カードにスタンプを押します。

☆ポイント換算の方法

活動1回につき1ポイントとします。原則として1日1ポイントとします。ただし、1日の活動が1時間に満たない場合は、活動合計時間が概ね1時間を超えるごとに1ポイントとします。

10ポイント集まると、特典として窓口で「ボランティア活動証明書（施設入場券）」と引き換えることができます。

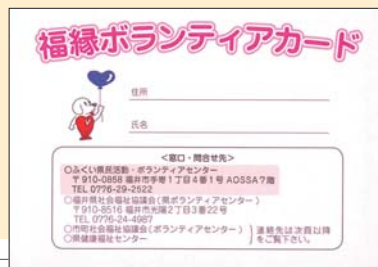
県の対象施設に、この「活動証明書（施設入場券）」を提出すると、常設展を無料で観覧できます。また、協賛企業でも活動証明書と引き換えで、独自のサービス、例えば、あるスーパーでは、お茶1本（2ℓ）をサービスしてくれます。詳しくは県社会福祉協議会ホームページでご確認ください。  
[http://info.pref.fukui.jp/danken/npo/040\\_info\\_center/point.html](http://info.pref.fukui.jp/danken/npo/040_info_center/point.html)

☆ボランティア活動証明書(施設入場券)により常設展が観覧無料となる県施設

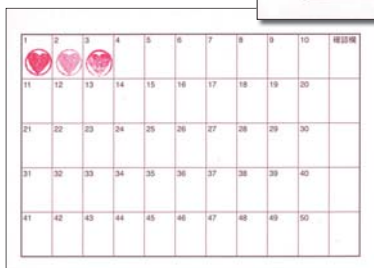
県立恐竜博物館、県立一乗朝倉氏遺跡資料館、県立若狭歴史民俗資料館、県立歴史博物館、県立美術館、県陶芸館、県児童科学館（展示エリア）

☆ボランティアカード窓口

ポイントカードの配布とスタンプの押印はこちら  
 ふくい県民活動・ボランティアセンター  
 県社会福祉協議会（県ボランティアセンター）  
 市町社会福祉協議会（市町ボランティアセンター）  
 県各健康福祉センター



その他詳細は、  
 ボランティアカード窓口まで  
 お問い合わせください。





## イベント紹介

## 「SATOYAMA 国際会議2013 in ふくい」

県内外から専門家が集まり里地里山の保全活用について協議が行われる「SATOYAMAイニシアティブ国際パートナーシップ第4回定例会合(ISPI-4)」が、日本の代表的な里地里山の風景が残されている福井県で開催されます。

この会合を含む1週間を、「SATOYAMA国際会議2013inふくい」と位置づけ、里山保全に関係する様々なイベントを開催します。一般参加が可能なイベントをご紹介します。足をお運びください。

## ●スケジュール

9月8日(日) 12:20 } 15:45	<b>福井子ども環境教育フォーラム</b> (場所: 越前市文化センター(越前市)) <ul style="list-style-type: none"> <li>・「里地里山クラブ」推進小学校(県内5校)によるステージ発表</li> <li>・「里地里山クラブ」推進小学校(県内15校)と石川県内小学校によるポスターセッション</li> </ul>
9月11日(水) 13:30 } 17:30	<b>全国「里の達人」サミット</b> (環境省・福井県主催) (場所: 県立恐竜博物館(勝山市)) <ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演「都市と農村の共生時代を伐り拓く『里の達人』」 東京農業大学名誉教授 進士 五十八氏</li> <li>・事例発表 コウノトリの郷づくり振興会「コウノトリがよみがえる地域づくりを目指して」ほか、5団体</li> <li>・パネルディスカッション「里地里山が導く、教育、観光、産品、燃料、人づくり地域づくり」 パネリスト: 事例発表の6名 コメンテーター: 進士 五十八氏 コーディネーター: 竹田 純一氏 (里地ネットワーク事務局長)</li> </ul>
9月13日(金) ~14日(土)	<b>IPS I-4 本体会合</b> (IPSI事務局主催) (場所: 福井県国際交流会館(福井市)) <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開フォーラム・ポスターセッション</li> </ul>
9月14日(水) 14:30 } 16:30	<b>県民シンポジウム</b> (場所: 福井県国際交流会館(福井市)) <ul style="list-style-type: none"> <li>・会合の成果報告 IPSI-4 議長 武内 和彦氏 (国連大学上級副学長)</li> <li>・パネルディスカッション コーディネーター 鷺谷 いづみ氏 [東京大学大学院教授] パネリスト 吉田 丈人氏 [東京大学大学院教授] ジョン・ギャスライト氏 [中部大学教授] 杉本 達治 [福井県副知事] ほか</li> <li>・ポスターセッション表彰式</li> <li>・高校生による里山保全に関するメッセージ</li> </ul>

○詳細は、「SATOYAMAふくい」で検索してください。

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankyau/satoyama/satoyama.html>

○参加ご希望の方は、県環境政策課までお問い合わせください。

問合せ/TEL: 0776-20-0362

FAX: 0776-20-0679

E-mail: kankyau@pref.fukui.lg.jp



## NPO活動紹介

「SATOYAMA国際会議2013inふくい」が開催されるのにちなみ、里地里山の保全・再生に取り組んでいる県内のNPO活動を紹介します。

### 特定非営利活動法人 エコプラザさばえ

〈概要〉 事務所：鯖江市中野町73-11  
TEL：0778-52-0050  
E-mail：econet@ecoplaza-sabae.jp  
URL：http://www.ecoplaza-sabae.jp

「ダンボールコンポスト」をご存知でしょうか？

生ゴミを通気性のよいダンボールに入れて、ゴミの減量化・堆肥化を行う方法です。コストが安く、臭いが少ないので、庭がない家庭でも手軽にできる方法です。このダンボールコンポストの普及に取り組んでいる団体が「エコプラザさばえ」です。

この活動は、平成23、24年度に「新しい公共の場づくりモデル事業」に採択され、県（循環社会推進課）と協働で「ダンボールコンポストを利用したゴミの減量化推進事業」を実施しています。

その内容を紹介します。

まずは、ダンボールコンポストについて地域の人々に認識してもらうため、地域の公民館等で講習会を開催したところ、2年間で予定数を大幅に上回る約2000名の参加と、そのうちの1185名が実践を行うモニターに登録するなどの成果を上げています。

ただ、郊外の方の参加が中心で、市街地での普及が十分には進まなかったため、市街地への広報を増やし、都市住民への普及も積極的に進めています。

また、ダンボールコンポストを長く活用してもらうため、コンポストの作り方や管理方法等を記載したガイドブックを作成するとともに、継続者へのフォローアップのためのアフター講座も開催しています。

さらに本年度は、市民のコンポスト技術のレベルアップと循環型社会への意識の向上を図るため、アドバイザーの養成にも取り組んでいます。

こうした行政との協働事業のほかに、自然体験を通して人と自然のつながりを伝える「キッズエコラボ」、壊れた傘やおもちゃを修理して再利用する「さばかさプロジェクト」や「おもちゃの病院」など、地域の将来を担う子ども達を対象にした独自の事業を実施しています。

「エコプラザさばえ」の畑中事務局長さんに、今後の展開を伺いました。

「今後は、地域の将来を担う子ども達とのふれあい事業に力を入れていきたいですね。子どもたちが地域の自然と触れ合うことで、その大切さを認識してもらい、ゆくゆくは地域を担う人材に育って



「キッズエコラボ」川遊び

欲しいと思っています。」「これまでも、NPO法人として事業展開してきましたが、地域課題を提示するだけで、なかなか解決に至りませんでした。新しい公共支援事業に採択され、協議体を作って実施したことで、ますます、住民、地域、行政、NPO等が協働で取り組んでいくことの重要性を感じています。」

最後に、地域課題が山積する中で、活動を進める上での秘訣とモットーを伺ったところ、「どんなことでも喜んで楽しく仕事をするのです！」と明るく語ってくれました。



ダンボールコンポスト講習会

## NPO活動紹介

## 特定非営利活動法人 ドラゴンリバー交流会

〈概要〉 事務所：福井市種池2-305  
TEL：0776-33-1850  
E-mail：info@doragon.or.jp  
URL：http://www.doragon.or.jp/

みなさん、川で遊んだことはありますか？河原を歩いたのはいつのことですか。最近、川に行ったことがない方が多いのではないのでしょうか。

希薄になっている人と川のつながりを再び呼び戻すための活動をしている団体が「ドラゴンリバー交流会」です。

平成23、24年度に、同法人は、「新しい公共の場モデル事業」に採択され、県（河川課）、「公益財団法人福井観光コンベンションビューロー」、「公益社団法人福井青年会議所」と協働で、『足羽川利活用推進事業』を実施しています。

その内容を紹介します。

まずは、身近な水辺に親しんでもらう、足羽川での四季に応じた体験教室の開催です。

夏8月、小学生たちが板垣橋下流で、スローロープ救助や水生生物・魚の観察などの体験を通して、川遊びや水難事故防止について楽しく学びました。

秋10月、親子で板垣橋下流の沈下橋から九十九橋までのボート川下りを体験しました。

冬1月、幼稚園児が木田橋上流右岸でソリ滑りやスノーシューの体験をしながら、河原に親しんでもらいました。

また、水辺を活かした賑わいづくりの創出です。堤防から河川敷にかけて、福井大学生が手づくりした行灯100基を並べ、幻想的な雰囲気演出。行灯には幼稚園児や保育園児の母親に子どもへの思いを書いてもらいました。

このように、幼稚園児、小学生、大学生、母親まで、様々な世代が参加できるよう工夫し、川とのつながりを深めていました。

ドラゴンリバー交流会の笠松理事長に、その思いについて伺いました。

「福井県も、長年、風水害に苦しんできました。明治時代には、杉田定一（<sup>じょうざん</sup>「鷲山」。本県出身の自由民権運動指導者）が進めた3大河川（九頭竜川、日野川、足羽川）の改修工事や、昭和に入ってから、一度に下流へ大量の水が流れないように鳴鹿大堰の整備などの治水事業を進めてきました。私たちが安心して暮らせるのは先人たちのこうした努力があるからです。」

「明治以降、治水を進めてきましたが、そのことがかえって、人と川との関わりを希薄にしていきました。川が、生活になくてはならないものであることを知ってもらい、川を『まちづくりのツール』として活かして欲しいという思いで活動しています。」

最後に、「『川に近づき、川を愛し、川とともに生きる』ことを伝えていきたい。」と熱く語ってくれました。



水生生物調査(足羽川河川敷)



ボート川下り体験



## お知らせ

## ☆ボランティア募集情報☆

## 県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

資料館の展示解説、遺跡を案内するボランティアを募集しています。

- 資料館展示解説…入館者を対象に館内の展示解説
- 遺跡案内…復原町並付近を訪れる観光客を対象に遺跡内(屋外)の案内

詳細は、ホームページまたは電話で <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/bunshin/itijyoudani.html>

☆申込み・問合せ先

特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会事務局  
(福井県文化振興課内) TEL: 0776-20-0580  
E-mail: bunshin@pref.fukui.lg.jp

## 県立病院

患者さんへのサービスをしてくれるボランティアを募集しています。

- 院内での車椅子搬送や案内
  - 図書館における貸出
  - 小児病棟における絵本の読み聞かせや紙芝居 等
- 詳細は、電話でお問合せください。

☆申込み・問合せ先

県立病院ボランティアの会  
TEL: 0776-54-5151

## ☆ボランティア関連情報☆

## 平成25年度ボランティア作文コンクール

作文テーマ:

- ①活動経験から得たこと・感じたこと
- ②ボランティアへの思い・考えていること

応募部門:

小学生の部、中学生の部、高校生の部、一般の部

表彰等:

- 最優秀賞(知事賞) 1点(10,000円相当商品券等)
- 優秀賞(県社協会賞) 1点(5,000円相当商品券等)
- 入選(県社協会賞) 4点(1,000円相当商品券等)
- 学校賞(県社協会賞) 3校まで 副賞・盾

応募締切: 9月17日(火)必着

詳細は、ホームページまたは電話で

<http://volunt.f-shakyo.or.jp/static/00000029/004/00002755.html>

☆応募・問合せ先

福井県ボランティアセンター(福井県社会福祉協議会)

TEL: 0776-24-4987

E-mail: volunt@f-shakyo.or.jp

## 青葉山の登山清掃・パトロール活動

高浜町のシンボルである若狭富士「青葉山」の登山道のごみひろいや簡単な整備活動、パトロール活動を行うボランティアを募集しています。

活動期間: 月1回の活動を予定

参加者の人数等により変更します。

参加希望者と日程を調整します。

※決まった日や曜日、時間はありません。

持ち物: 登山に適した服装、水分、タオルなど

詳細は、ホームページまたは電話で

<http://blueleaf01.blog91.fc2.com/>

☆申込み・問合せ先

NPO法人青の里地球まるごと会議

TEL: 0770-72-0665

E-mail: aonosato@wakasa-takahama.tv

## ☆NPO関連情報☆



## NPO法人の会計税務相談

開催日: 9月4日(水)、10月2日(水)、  
11月6日(水)、12月4日(水)

時間: 13:30~16:30の間、完全予約制  
1法人当たりの相談時間は45分程度

参加費: 無料

場所: ふくい県民活動・ボランティアセンター

申込み: 申込みは各相談日の前週の金曜日まで  
先着順

詳細は、ホームページまたは電話で

[http://info.pref.fukui.jp/danken/np0/040\\_info\\_center/centernews.php](http://info.pref.fukui.jp/danken/np0/040_info_center/centernews.php)

☆申込み・問合せ先

ふくい県民活動・ボランティアセンター

TEL: 0776-29-2522

E-mail: f-npo-c@ceres.ocn.ne.jp

## 「アクティブシニアとのマッチング会」参加NPO募集

知識と経験を持つアクティブシニアにNPO活動への参加を促すために開催する「アクティブシニアとNPOとのマッチング会」に参加するNPOを募集します。

開催日・場所:

9月28日(土) 美浜町生涯学習センターなびあす

10月5日(土) 春江中小企業センター

11月3日(日) 鯖江市まなびの館

募集团体:

活動参加者を募集しているNPO(10団体程度)

詳細は、ホームページまたは電話で

<http://www.pref.fukui.jp/doc/danken/index.html>

☆申込み・問合せ先

福井県男女参画・県民活動課

TEL: 0776-20-0237

E-mail: danjoken@pref.fukui.lg.jp

《発行者》 ふくい県民活動・ボランティアセンター(福井県総務部男女参画・県民活動課)

〒910-0858 福井県福井市手寄1丁目4-1 アオッサ7階

TEL: 0776-29-2522 FAX: 0776-29-2523 E-mail: f-npo-c@ceres.ocn.ne.jp